委員会ニュース

計補正予算

予算決算

予算の使い道を議員全員で審議

問 介護保険特別会計補正予算が年度初めなのに、補正の減額が大きい理由は。

答 国における介護報酬の改定により、介護職員の処遇改善や介護サービスの充実に要する経費については増額し、介護事業者の経営状況を踏まえて報酬の減額を行った結果、全体で2・27％の引き下げとなった。

問 町道西74号線歩道整備事業において、施工箇所が通学路だが、工事をする場合、どのような対策を考えているか。

答 夜間工事が可能かどうか近隣住民と相談し施工する。昼間の工事になったとしても、児童が通学する時には、交通整理員を配置して安全な誘導を行う。

歩道を作って安全な通学路（土川）

問 文化センター電気系改修工事は当初予算で計上できなかったのか。工事時期は。

答 財政上の理由と施工時期の関係で補正予算の計上となった。施工は、年末年始の長期休業期間で約1ヶ月を予定している。

問 コミュニティ助成事業の採択方法は。

答 町内全地区に調査を行い、7地区から要望があり、2地区が採択された。

問 地域少子化対策強化事業の「家族で応援！赤ちゃんハイハイレースインまさき」の内容は。

答 エミフル松前での開催を考えており、子育て情報コーナーや相談コーナーなどを設置して、親の子育てに対する不安の解消につなげるものとしたい。

参加者募集については、広報誌やチラシの募集のほかに、赤ちゃん訪問事業などを通して、直接案内したい。

問 庁舎太陽光発電システム設置の場所と発電容量、活用方法は。

答 庁舎東車庫棟の屋上に発電容量1時間あたり約15kwのパネルと発電した電気を蓄えるリチウム充電池を設置する。

災害時の停電では、昼間は発電を行いながら使用するため、パソコンなどで約10時間使用できる。夜間は充電のみの運用になるため、使用台数を減らすことにより約14時間使える。

平常時は庁舎で使用する電力の一部として利用する。

問 橋梁点検について基本的な判断基準はあるのか。

答 判断基準はないが、4年から5年かけてすべての橋梁の定期的な点検をおこなう。

車庫棟屋上に太陽光パネルの設置